御池沼沢ニュースレター

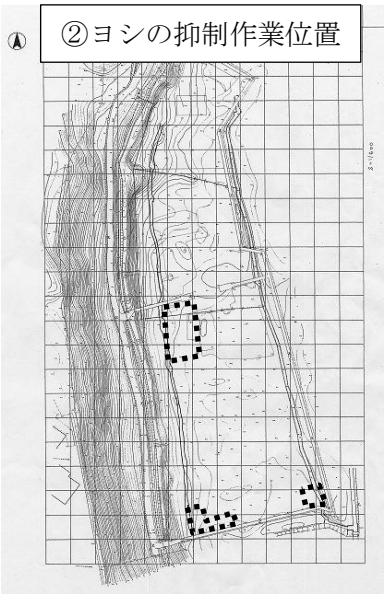
令和６年４月 25 日　Vol.122

今年度もよろしくお願いいたします

４月の活動にご参加いただいた方、ありがとうございます。

３月の説明会、あるいは４月の活動時にもお伝えしましたが、今年度の活動では、昨年度までと実施内容が変わることがあります。また、ミクリガヤやハルリンドウなど、増殖あるいは復活作業に本格的に着手した植物もあります。

今年度は、ニュースレターで毎月の作業を整理し、状況や成果を共有したいと思います。



＜４月の活動内容＞

①西部指定地水源林でのタケの駆除

②西部指定地湿地内でのヨシの抑制作業

他の場所のヨシと比較して、⬚のヨシの高さは２～３mと非常に高くなります。昨年度第１回天然記念物部会で対策が必要であると指摘されたことを受け、ヨシの生育範囲拡大防止と、観察環境改善のため抑制作業を実施することにしました。

天然記念物部会で紹介された鈴鹿市の国指定天然記念物金生水沼沢（かなしょうすしょうたく）植物群落では、４～５月の早い時期に２回程度の刈り取りを行っているようです。今年度は鈴鹿の事例を参考に実施するとともに、御池沼沢での適当な刈り取り時期を探っていきたいと思います。

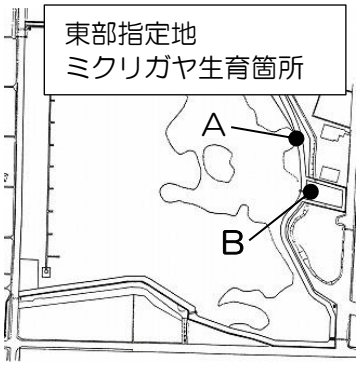
＜ミクリガヤの状況報告＞

４月 17 日に、Ｂの生育地の元々から生えていた場所で、10 ㎝程度の芽生えを確認しました。

試験区域も含めたそれ以外の場所では、この日は、芽生えの確認はできませんでした。

＜ハルリンドウの状況報告＞

残念ながら、昨年度作業した範囲では、この春はハルリンドウの花は見かけませんでした。



5月の活動予定　午前９時 30 分から

5月	11日（土）	西部指定地	ヤチヤナギ周辺除草
5月	22日（水）	東部指定地	松の木周辺除草
5月	29日（水）	東部指定地	ハルリンドウ・ミクリガヤ周辺除草

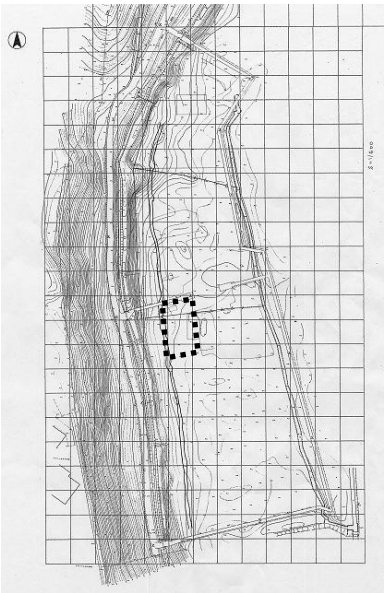
四日市市ｼﾃｨﾌﾟﾛﾓｰｼｮﾝ部　文化課　TEL059-354-8238　bunka@city.yokkaichi.mie.jp

御池沼沢ニュースレター

令和６年５月 22 日　Vol.123

前号の４月の活動まとめの補足です。

西部指定地湿地内でのヨシの抑制作業のうち、中央にある観察橋の南側の場所での、冬期以外の作業について、過去の作業を振り返ります。



H20 植生調査時　ヨシとヌマガヤが多く生育
R2．６月　　ヨシ除草
R2．９・10 月　セイタカアワダチソウ抜き取り
R3．10 月　　セイタカアワダチソウ抜き取り
R4．10 月　　セイタカアワダチソウ抜き取り

この作業履歴を見ると、セイタカアワダチソウが多くなった時期は令和２年度で、６月にヨシを除草したことにより、セイタカアワダチソウの生育が促進されたと推測されます。

平成２０年度の植生調査時、この範囲はヨシやヌマガヤが多い状態で、その中にサワギキョウ・サワシロギク・ナガボノワレモコウ・キセルアザミ・ヘビノボラズなどが生えており、オオミズゴケが覆っている状態でした。

令和３・４年度のセイタカアワダチソウ抜き取り作業により、セイタカアワダチソウは駆除できたようですが、令和５年度以降、高さ３mにもなるヨシが生育しています。

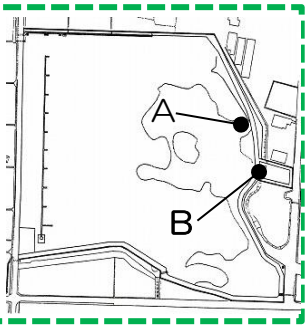
一方、令和５年度に確認したところ、この範囲で、カキランを確認しています。ヨシを刈り取って日照条件を改善することで、以前に生えていた他の植物も復活させたいですね。

＜ミクリガヤの状況報告＞

先に芽生えを確認していたＢの生育地に続いて、４月 23 日に、Ａの生育地の元々生えていた場所でも、芽生えを確認しました。

その後、５月 17 日にも確認しましたが、掘り返しによるかく乱実験を行った場所では、芽生えは確認できていません。

東部指定地ミクリガヤ生育箇所→



6月の活動予定　午前９時 30 分から

６月	５日（水）	西部指定地	南端食虫植物保全区域ヨシ除草
６月	１２日（水）	西部指定地	中央観察橋周辺ヨシ除草
６月	２２日（土）	西部指定地	シラタマホシクサ周辺除草・タケ駆除

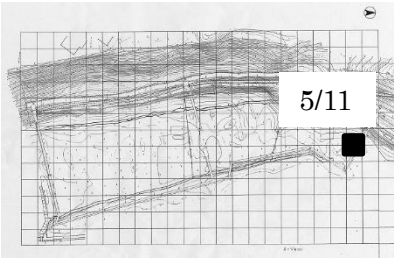
四日市市ｼﾃｨﾌﾟﾛﾓｰｼｮﾝ部　文化課　TEL059-354-8238　bunka@city.yokkaichi.mie.jp

御池沼沢ニュースレター

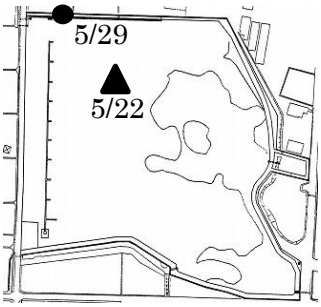
令和６年６月 26 日　Vol.124

５月の活動まとめです。

西部指定地で１回、東部指定地で２回作業を行いました。



５月１１日には、西部指定地の湿地北端にあるヤチヤナギ群落（■印）で、日照確保のため除草作業をおこないました。この範囲のヤチヤナギ群落は、近年、枯れが目立つ一方、個体によっては周囲に多数の萌芽がみられます。ヤチヤナギの萌芽は残していただきましたので、成長を見守りましょう。



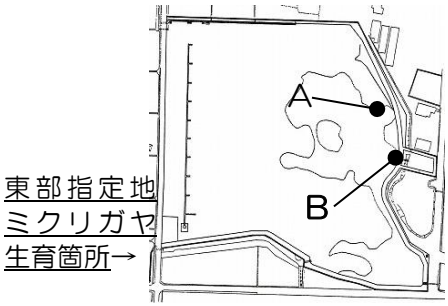
５月２２日に、東部指定地中央付近の松の木周辺の食虫植物の生育範囲（▲印）で、ノハナショウブを残しながら、除草作業を行いました。この範囲では、他の場所に比べて、ノハナショウブの増殖が多いように感じました。また、今年はミミカキグサの仲間の芽生えが遅いようです。

５月２９日は、東部指定地（●印）で、ハルリンドウ復活実験区で、ハルリンドウが発芽していないか確認しました。残念ながら、この日は、発芽は確認できませんでした。確認作業の後、日照確保のため除草を行いました。発芽確認を、今後も行っていく予定です。

また、ミクリガヤ生育地で、３月６日に行った攪乱実験箇所での発芽確認を行いました（下記、囲み記事）。

＜ミクリガヤの状況報告＞

５月 29 日の活動の際、B の生育地に設定した試験箇所の１つで、２本のミクリガヤを確認しました（赤丸の中）。近くに、元々生育していたものがあるので、試験の結果新たに生えてきたのか、元々の生えていたものの根茎が伸びてきて生えてきたのかは、今のところ不明です。遺伝子解析を行う予定ですので、結果が出ましたらお知らせします。



7月の活動予定　午前８時 30 分から（開始時間が変わります）

７月　６日（土）　東部指定地　ハルリンドウ・ミクリガヤ観察・除草・計測

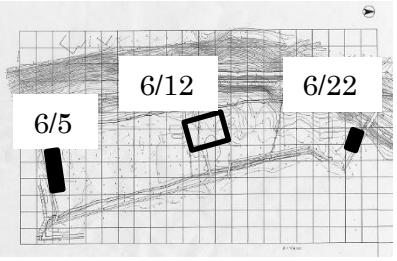
四日市市ｼﾃｨﾌﾟﾛﾓｰｼｮﾝ部　文化課　TEL059-354-8238　bunka@city.yokkaichi.mie.jp

御池沼沢ニュースレター

令和６年７月25日　Vol.125

６月の活動まとめです。

西部指定地で３回作業を行いました。

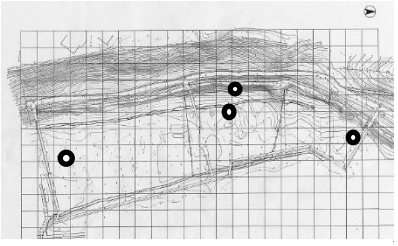


６月５日は、南端の食虫植物保護区域で除草作業を行いました。この区域では、ミミカキグサの仲間以外にも、シラタマホシクサやモウセンゴケ、サギソウが確認されるなど、多様な植物が見られるようになっています。

６月12日は、中央観察橋周辺の湿地で、ヨシの刈り取りとアメリカセンダングサの抜き取りを行いました。4/20に除草を行った範囲では、ヨシが大きく成長していましたが、４月に刈らなかったヨシに比べて、刈った分だけヨシの高さが低く、南側の湿地が見えていました。

６月22日は、北端のシラタマホシクサ生育地の除草と、タケの駆除作業をおこないました。

シラタマホシクサ


シラタマホシクサ生育地

シラタマホシクサ生育地では、近年、アキノウナギツカミが繁茂し、シラタマホシクサなどの植物を被圧するので除草していますが、なかなかシラタマホシクサの増殖につながっていません。

シラタマホシクサは、西部指定地の他の場所にも生育していますが、遺伝子の多様性維持のためにも、何とか絶やさないようにして増殖させたいです。

西部指定地のスズメバチ対応状況

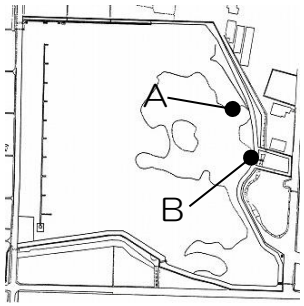
スズメバチ被害についてお知らせしましたが、業者によって７月19日（金）に駆除が完了しました。安全が確認できましたら、別途お知らせいたします。もうしばらくお待ちください。

＜ミクリガヤの状況報告＞

７月６日に、東部指定地でミクリガヤのカウントを行いました。

Ａ　穂の数　25本（植物219本）

Ｂ　穂の数　157本（現地でのカウントと写真でのカウントの結果）



東部指定地ミクリガヤ生育箇所→

Ａの場所のミクリガヤは、Ｂの場所のものに比べて生育が遅く、ほとんど花が見られなかったので、別の機会に再度数える必要があります。

Ａの場所は、東側に生えているサクラが陰を作っているので午前中の日当たりが悪く、生育が遅い可能性が考えられます。

８月の活動予定　午前９時30分から（貸館の都合で開始時間が違います）

８月　24日（土）　学習会　神前地区市民センター会議室

四日市市ｼﾃｨﾌﾟﾛﾓｰｼｮﾝ部　文化課　TEL059-354-8238　bunka@city.yokkaichi.mie.jp

御池沼沢ニュースレター

令和６年８月 30 日　Vol.126

７月の活動まとめです。東部指定地で７月６日に１回作業を行いました。

ハルリンドウ

日照が確保できるよう、５㎝程度の高さで除草を行いました。また、発芽していないかの確認を行いましたが、発芽は確認できませんでした。

ミクリガヤ

植物のカウントを行いました。

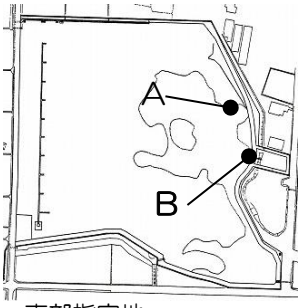
Ａの場所　穂の数　25 本（植物 219 本）

Ｂの場所　穂の数　157 本（密集して生えているので、もっと多いかもしれません。）

※ここでは「花序」のことを「穂」と記しています。

なお、Ａのミクリガヤについては、８月２４日に再度数えに行きました。残念ながら、７月と比べて穂は増えていませんでした。

花序がつかない理由については、今後、専門家に相談し、原因と対策を探っていきます。わかったことがありましたら、随時お知らせします。



東部指定地
ミクリガヤ生育箇所

＜Ａのミクリガヤの増殖状況＞

H3 移植時の状況

R6　７月の状況

＜Ｂのミクリガヤの増殖状況＞

R4　11 月発見時

R6　７月の状況

9月の活動予定　午前８時 30 分から

9月　18 日（水）　東部指定地　ハルリンドウ・ミクリガヤ観察・除草

四日市市ｼﾃｨﾌﾟﾛﾓｰｼｮﾝ部　文化課　TEL059-354-8238　bunka@city.yokkaichi.mie.jp

御池沼沢ニュースレター

令和６年９月 24 日　Vol.127

８月の活動まとめです。８月は、久しぶりに学習会を行いました。テーマは、以下のとおりです。

御池沼沢植物群落の現状

令和３～５年度の３か年に実施した植生調査の結果について、これまでニュースレターで何回かに分けて紹介してきたことを、まとめて説明しました。

この調査で明確になったことは、

①御池沼沢植物群落は全体として乾燥化が進みつつある

②守っていきたい湿地の植物の生育環境維持のためには、年に１回の除草では不十分で、年に２回くらい除草作業することが必要ということでした。

皆さんとの御池沼沢での活動の有効性が明らかになりました。

御池沼沢植物群落での安全管理

７月６日（土）の活動後、西部指定地の倉庫に道具を片付けているときに、スズメバチに刺される事故があったこと、また、スズメバチの巣を駆除するまで、西部指定地を閉鎖したことについては、メールでお知らせさせていただいておりました。

このことについて、どのような状況でスズメバチに攻撃されたか、巣はどこに作られていたか、どのような対応をおこなったか、スズメバチに襲われたときにはどのように対応すべきか、などについて整理して説明しました。

学習会の中では、アシナガバチの実例を元に、作業をしていると威嚇されていても本人が気が付かないことがある、ハチ以外の動物、例えばダニについても学習しておく必要があるのではないかなどの意見が出ました。

御池沼沢植物群落は危険な場所であると、いつもお話ししますが、危険な場所であっても、お互いに注意しあい、対策をすることで、リスクを下げることは可能です。今後も御池沼沢で楽しく安全に活動するために、ご協力をお願いいたします。

そのほか、すべては紹介できませんが、出席者の皆さんからは、

- 作業の回数について
- 御池沼沢植物群落をもっときれいにして見学者が多い場所にしたい
- 地域の方とも、もっと関係を作った方がよい

などのご意見をいただきました。アンケートもまとめながら、御池沼沢植物群落の環境保全に役立ち、参加者が楽しく思える活動の在り方を、皆さんと考えていきたいと思います。

10月の活動予定　午前９時 30 分からに戻ります

10月　12日（土）　西部指定地　抑制植物駆除

10月　23日（水）　東部指定地　セイタカアワダチソウ抜き取り

四日市市ｼﾃｨﾌﾟﾛﾓｰｼｮﾝ部　文化課　TEL059-354-8238　bunka@city.yokkaichi.mie.jp

御池沼沢ニュースレター

令和６年10月16日　Vol.128

東部指定地：ハルリンドウの芽を探そう

かつて見られた
ハルリンドウの
開花状況

９月18日、御池沼沢植物群落東部指定地にて、ボランティアのみなさんと一緒に環境保全活動を行いました。残念ながら、ハルリンドウの発芽を確認することはできていません。日照が確保できるよう、５㎝程度の高さにする除草作業を行いました。

ハルリンドウの芽を探すみなさん

除草作業

ハルリンドウが再びみられるよう引き続き様子を見守り続けていきましょう。

ミクリガヤの発芽実験・ヤチヤナギの遺伝子解析

３月６日に続き、愛知教育大学の渡邊幹男先生を迎え、ミクリガヤの発芽実験やヤチヤナギの遺伝子解析に向けた作業を行いました。

ミクリガヤについては、東部指定地内の大小２カ所の池に群生していますが、大きな池のミクリガヤは不稔(種子ができていない)とみられる状況でした。

そこで、大きい池に面した生育地近くに30㎝×50㎝の区画を設置し天地返しを行い、その後小さい池のミクリガヤの種子を散布しました。

天地返しを行い攪乱することで種子が復活する様子が見られれば攪乱範囲を広げていきたいと考えています。

ヤチヤナギについては、西部指定地３か所において遺伝子解析用に葉を数点採取しました。ヤチヤナギが生育するのに適地となるところは、ミズゴケが水分を保持して常に湿った状態の場所だそうです。中央観察橋北側の群落を重点的に保護するのがよいのではないかというご意見をいただきました。ミクリガヤやヤチヤナギの今後の様子に、皆さんもご注目ください。

最近見られる植物

サワギキョウ

サワシロギク

サワヒヨドリ

シラタマホシクサ

11月の活動予定　午前９時30分から開始します

11月　13日（水）　西部指定地　シラタマホシクサ周辺除草

11月　30日（土）　東部指定地　冬季除草準備

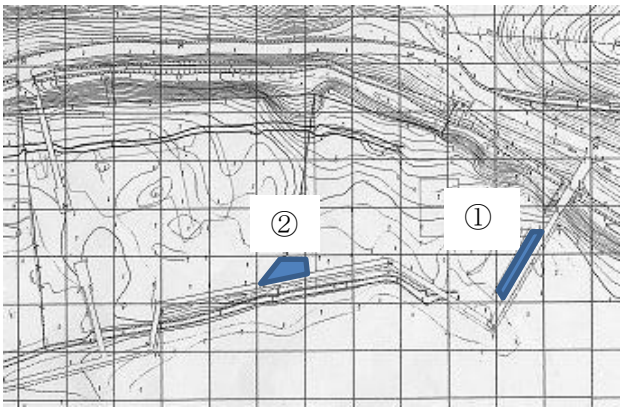
四日市市ｼﾃｨﾌﾟﾛﾓｰｼｮﾝ部　文化課　TEL059-354-8238　bunka@city.yokkaichi.mie.jp

御池沼沢ニュースレター

令和６年１１月１８日　Vol.129

西部指定地：アメリカセンダングサの抜き取り

１０月１２日に、アメリカセンダングサ（外来種）の駆除を実施しました。西部指定地内ではこれまでもアメリカセンダングサは確認されており、駆除してきました。今年度は大変多く、地図上②の場所では群落を形成しており、①・②の箇所で駆除しました。



②の場所は、昨年度まで、アキノウナギツカミの群落が広がっていました（下写真）。この辺りは、給水管の供給により水が流れる状況で水環境がよく、春先にはアキノウナギツカミ、キセルアザミ、ミズギボウシ、ヌマトラノオ、ノカンゾウ、ナガボノワレモコウなどの葉が見られる場所です。これまではアキノウナギツカミに被圧され、その他の植物は、ほとんど開花が確認できないので、アキノウナギツカミの抑制が課題でした。

アキノウナギツカミは、これまで、西部指定地内では①付近と②で群落が確認され、①はシラタマホシクサの生育環境保全のため６月に駆除するので、群落としては②で保存されている状態でした。

今年度は、②でアキノウナギツカミがまったく確認できませんでした。他の植物との関係で、アキノウナギツカミの抑制を課題としていましたが、アキノウナギツカミも湿地の植物なので、西部指定地で見られなくなることは望ましい状態とはいえません。西部指定地内でのアキノウナギツカミの保存について、②での発芽状況やその他の場所での保存状況など留意していく必要があります。

１２月の活動予定

１２月　８日（日）　東部指定地　全面除草　午前９時から
１２月１８日（水）　東部指定地　ハルリンドウ・ミクリガヤ保全・追加除草
午前９時 30 分から

１２月８日は（日）は、例年同様、東部指定地にて、午前９時～11 時まで地元の方々と除草作業を予定しております。ご協力いただける方は、12 月３日（火）までに、直接、電話あるいはメールで文化課までご連絡ください。お待ちしております。

なお、当日お車は、大池中学校の武道場横に駐車していただきますよう、お願い申し上げます。

四日市市ｼﾃｨﾌﾟﾛﾓｰｼｮﾝ部　文化課　TEL059-354-8238　bunka@city.yokkaichi.mie.jp

御池沼沢ニュースレター

令和６年 12 月 25 日　Vol.130

11 月の活動のまとめです。13 日（水）と 30 日（土）に活動を行いました。

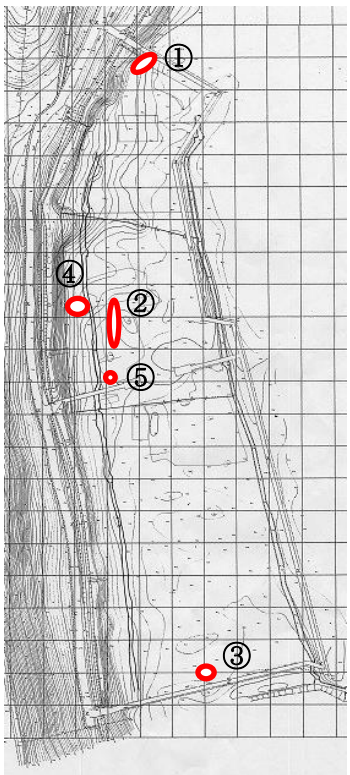
11 月 13 日（水）　西部指定地

シラタマホシクサ生育地で除草を行いました。

シラタマホシクサは、例年４月中旬頃には芽生えが確認できます。芽生え時に日当たりの良い状態にしておくため、冬季に除草を行い、刈草を取り除いておく必要があります。

シラタマホシクサ

シラタマホシクサは、現在、西部指定地では、右図のとおり、５ヶ所に生育しています。



シラタマホシクサ生育地

① 自生地。以前は、大きな群落がありましたが、最近はアキノウナギツカミなどに被圧され衰退気味です。

② 自生地。近年増加傾向にあります。

③ 自生地。平成 28 年度に初めて確認されました。過去の調査では生育が確認されていない場所なので、由来は不明です。

④ 播種地。シラタマホシクサの保存のため、①の自生地のシラタマホシクサの種子を、平成 25 年に蒔き、定着した場所です。

⑤ 自生地。今年度初めて確認された場所です。水路が②の自生地につながっているので、種が流れ着いて発芽したかもしれませんが、由来は不明です。

11 月 30 日（土）　東部指定地

12 月８日（日）の冬季除草の準備をしました。

①除草範囲がわかるように、除草範囲の外側を通路状に除草

②除草範囲の外側からだけでなく、内側からも除草ができるよう、除草範囲内を２か所通路状に除草

③立入り禁止区域の除草と縄張り

④セイタカアワダチソウの除草

⑤ヒメナミキ生育地の除草

おかげさまで、12 月８日（日）の除草作業をスムーズに行うことができました。

今年もありがとうございました。良いお年をお迎えください。来年もよろしくお願いいたします。

１月の活動予定　午前９時 30 分から

１月１１日（土）　西部指定地　ヤチヤナギ周辺除草

１月１５日（水）　西部指定地　ヤチヤナギ周辺除草

１月２９日（水）　西部指定地　冬季除草準備

四日市市ｼﾃｨﾌﾟﾛﾓｰｼｮﾝ部　文化課　TEL059-354-8238　bunka@city.yokkaichi.mie.jp

御池沼沢ニュースレター

令和７年１月28日　Vol.131

本年もよろしくお願いいたします。
昨年 12 月の活動のまとめです。

12/8 作業中

12/8 作業後

12月８日（日）東部指定地

例年行っている、冬季の全面除草を、皆さんや地域の方、広報よっかいちで公募したボランティアの方々と行いました。

この日の除草作業で作った枯れ草の山は、12月20日（金）に、搬出しやすいよう大池中学校１年生の生徒さんに大きな山にしてもらい、その後四日市市が作業を委託した業者によって搬出が終了しました。

冬季の除草作業は、枯れた草が湿地に溜まったまま土壌化することで、地盤が高くなったり、湿地が富栄養化することを防止し、春の植物の芽生えの時期に、日当たりが良い状態にしておくためにとても大切な作業です。除草作業が無事実施できました。春が楽しみです。

ハルリンドウが咲いているときの状況（H20）、周囲の植物は芽生えたばかりです

12月18日（水）東部指定地

今年度から取り組んでいる、ハルリンドウ復活とミクリガヤ増殖についての作業を行いました。

ハルリンドウについては、芽生えがないか確認しました。残念ながら、今回も芽生えは見つけられませんでした。日当たりをよくするために、今年度何度も行っていた除草作業の効果が、３月にみられることを期待したいです。

ミクリガヤ増殖については、ミクリガヤ生育地の除草と実験区域準備のための除草を行いました。

実験区域で、埋土種子が復活することを期待しています。

２月の活動予定

２月５日（水）	西部指定地	冬季除草準備	午前９時 30 分から
２月９日（日）	西部指定地	冬季除草	午前９時から
２月１２日（水）	西部指定地	中央観察橋周辺追加除草	午前９時 30 分から

２月９日（日）は、例年同様、西部指定地にて、午前９時～11 時まで地元の方々と除草作業を予定しております。ご協力いただける方は、２月４日（火）までに、直接、電話あるいはメールで文化課までご連絡ください。お待ちしております。

なお、当日お車は、大池中学校の武道場横に駐車していただきますよう、お願い申し上げます。

四日市市ｼﾃｨﾌﾟﾛﾓｰｼｮﾝ部　文化課　TEL059-354-8238　bunka@city.yokkaichi.mie.jp

御池沼沢ニュースレター

令和７年２月２１日　Vol.１３２

今回は、２月に実施した活動のまとめです。

２月５日（水）西部指定地

冬季除草を実施するための、準備作業をしました。ヤチヤナギ群落において給水管が見えるように両側を除草したり、南側にある小さいヤチヤナギ群落の除草を行いました。ヤチヤナギ群落の縄張りをつくり、周囲を除草しました。

ヤチヤナギ群落除草作業後

２月１２日（水）西部指定地・東部指定地

２月９日の冬季除草は降雪により中止となりました。２月１２日も雪が残ていたため、湿地内の除草作業は中止し、西部指定地内の見回りを実施しました。倒木や落枝を拾い集め、その際、北側観察橋横のヤチヤナギ群落で、

湿地内降雪状況（西部指定地）

ヤチヤナギが雪で倒れている状態

降雪により倒れたヤチヤナギの上の積雪をどける作業をしました。ヤチヤナギは、周囲の植物が降雪により倒れるのに合わせて倒れているようです。幹がやわらかいのか、折れているものは多くありませんでした。融雪後、ヤチヤナギがどの程度被害を受けたか、確認しておく必要があります。

その後、東部指定地に移動して、ハルリンドウ実験地で、ハルリンドウが芽生えていないか観察を実施しましたが、確認できませんでした。

３月の活動予定

３月　５日（水）　西部指定地　中央観察橋周辺除草　午前９時 30 分から

３月２２日（土）　説明会・学習会（三重地区市民センター 和室）　午前９時 30 分から

３月の説明会・学習会についてのお詫び

以前にもお知らせしておりますが、配布済みの予定表では、３月１５日（土）を説明会としておりましたが、翌週の３月２２日（土）に変更いたします。ご理解のほどお願い申し上げます。

四日市市ｼﾃｨﾌﾟﾛﾓｰｼｮﾝ部　文化課　TEL059-354-8238　bunka@city.yokkaichi.mie.jp